

様式1 客観的評価指標による事業採択の前提条件、事業の効果や必要性の確認の状況

事業名	一般国道56号 土佐市バイパス
事業主体	四国地方整備局

●事業採択の前提条件を確認するための指標

		指標	指標チェックの根拠
前提条件	事業の効率性	■ 便益が費用を上回っている	【事業全体】 費用便益比 (B/C) = 1.5 (経済的純現在価値 (B-C) = 193億円 純経済的内部収益率 (EIRR) = 5.9%) 【残事業】 費用便益比 (B/C) = 3.0 (経済的純現在価値 (B-C) = 202億円 純経済的内部収益率 (EIRR) = 11.9%)

●事業の効果や必要性を評価するための指標

政策目標		指標 (対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは口を■に変更)	指標チェックの根拠
1. 活力	円滑なモビリティの確保	● 現道等の年間渋滞損失時間及び削減率	現況：約302千人・時間/年 渋滞損失削減時間：238千人・時間/年、削減率：79%削減
		■ 現道等における混雑時旅行速度が20km/h未満である区間の旅行速度の改善が期待される	朝ピーク時に20km/h未満の区間があるが、土佐市バイパスの整備により改善が期待される
		□ 現道又は並行区間等における踏切交通遮断量が10,000台/日以上かつ踏切道の除却もしくは交通改善が期待される	
		■ 現道等に、当該路線の整備により利便性の向上が期待できるバス路線が存在する	高知県交通 (路線バス)
		□ 新幹線駅もしくは特急停車駅へのアクセス向上が見込まれる	
		■ 第一種空港、第二種空港、第三種空港もしくは共用飛行場へのアクセス向上が見込まれる	土佐市役所～高知龍馬空港(第二種空港) 64分→62分 (約2分短縮)
	物流効率化の支援	■ 重要港湾もしくは特定重要港湾へのアクセス向上が見込まれる	土佐市役所～高知港(重要港湾) 41分→39分 (約2分短縮)
		■ 農林水産業を主体とする地域において農林水産品の流通の利便性が向上	JAとさし～園芸流通センター (文旦)
		□ 現道等における、総重量25tの車両もしくはISO規格背高海上コンテナ輸送車が通行できない区間を解消する	
	都市の再生	□ 都市再生プロジェクトを支援する事業である	
		□ 広域道路整備基本計画に位置づけのある環状道路を形成する	
		□ 市街地再開発、区画整理等の沿道まちづくりとの連携あり	
		□ 中心市街地内で行う事業である	
		□ 幹線都市計画道路網密度が1.5km/km ² 以下である市街地内での事業である	
□ DID区域内の都市計画道路整備であり、市街地の都市計画道路網密度が向上する			
□ 対象区間が現在連絡道路がない住宅地開発 (300戸以上又は16ha以上、大都市においては100戸以上又は5ha以上) への連絡道路となる			

政策目標	指 標（対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更）	指標チェックの根拠	
1. 活力	国土・地域ネットワークの構築	□ 高速自動車国道と並行する自専道（A 路線）としての位置づけ有り	
		□ 地域高規格道路の位置づけあり	
		□ 当該路線が新たに拠点都市間を高規格幹線道路で連絡するルートを構成する	
		□ 当該路線が隣接した日常活動圏中心都市間を最短時間で連絡する路線を構成する	
		□ 現道等における交通不能区間を解消する	
		□ 現道等における大型車のすれ違い困難区間を解消する	
		■ 日常活動圏の中心都市へのアクセス向上が見込まれる	土佐市役所～はりまや橋34分→32分（約2分短縮）
	個性ある地域の形成	□ 鉄道や河川等により一体的発展が阻害されている地区を解消する	
		■ 拠点開発プロジェクト、地域連携プロジェクト、大規模イベントを支援する	大綱まつり
		■ 主要な観光地へのアクセス向上が期待される	四国八十八箇所35番種間寺、36番清瀧寺、高岡日曜市、大綱まつり、宇佐ホエールウォッチング
□ 特別立法に基づく事業である			
□ 新規整備の公共公益施設へ直結する道路である			
□ 歴史的景観を活かした道路整備や中心商店街のシンボリックな道路整備等、特色あるまちづくりに資する事業である			
2. 暮らし	歩行者・自転車のための生活空間の形成	□ 自転車交通量が500台/日以上、自動車交通量が1,000台/12h以上、歩行者交通量が500人/日以上全ての全てに該当する区間において、自転車利用空間を整備することにより、当該区間の歩行者・自転車の通行の快適・安全性の向上が期待できる	
		□ 交通バリアフリー法における道路特定事業に位置付けがある、または、交通バリアフリー法に基づく重点整備地区における特定経路を形成する区間が新たにバリアフリー化される	
	無電柱化による美しい町並みの形成	□ 対象区間が電線類地中化5ヶ年計画に位置づけ有り	
		□ 市街地又は歴史景観地区（歴史的風土特別保存区域及び重要伝統的建造物保存地区）の幹線道路において新たに無電柱化を達成する	
安全で安心できるくらしの確保	■ 三次医療施設へのアクセス向上が見込まれる	土佐市役所～高知医療センター（三次医療施設）47分→45分（約2分短縮）	
3. 安全	安全な生活環境の確保	□ 現道等に死傷事故率が500件/億台キロ以上である区間が存する場合において、交通量の減少、歩道の設置又は線形不良区間の解消等により、当該区間の安全性の向上が期待できる	
		■ 当該区間の自動車交通量が1,000台/12h以上（当該区間が通学路である場合は500台/12h以上）かつ歩行者交通量100人/日以上（当該区間が通学路である場合は学童、園児が40人/日以上）の場合、又は歩行者交通量500人/日以上の場合において、歩道が無い又は狭小な区間に歩道が設置される	[現道の交通量（H17センサス区間：1055）] ・自動車 21,187台/12h ・歩行者等 145人/12h

政策目標	指 標（対象となる指標のみ記載。効果が確認されるものは□を■に変更）	指標チェックの根拠
3. 安全	災害への備え <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 近隣市へのルートが1つしかなく、災害による1～2箇所の道路寸断で孤立化する集落を解消する <input checked="" type="checkbox"/> 対象区間が、都道府県地域防災計画、緊急輸送道路ネットワーク計画又は地震対策緊急整備事業計画に位置づけがある、又は地震防災緊急事業五ヶ年計画に位置づけのある路線（以下「緊急輸送道路」という）として位置づけあり <input type="checkbox"/> 緊急輸送道路が通行止になった場合に大幅な迂回を強いられる区間の代替路線を形成する <input type="checkbox"/> 並行する高速ネットワークの代替路線として機能する（A'路線としての位置づけがある場合） <input type="checkbox"/> 現道等の防災点検又は震災点検要対策箇所もしくは架替の必要のある老朽橋梁における通行規制等が解消される <input type="checkbox"/> 現道等の事前通行規制区間、特殊通行規制区間又は冬期交通障害区間を解消する <input type="checkbox"/> 避難路へ1km以内で到達できる地区が新たに増加する <input type="checkbox"/> 幅員6m以上の道路がないため消火活動が出来ない地区が解消する <input type="checkbox"/> 密集市街地における事業で火災時の延焼遮断帯の役割を果たす 	現道が第一次緊急輸送道路
4. 環境	地球環境の保全 生活環境の改善・保全 <ul style="list-style-type: none"> ● 対象道路の整備により削減される自動車からのCO2排出量 ● 現道等における自動車からのNO2排出削減率 ● 現道等における自動車からのSPM排出削減率 <input type="checkbox"/> 現道等で騒音レベルが夜間要請限度を超過している区間について、新たに要請限度を下回ることが期待される区間がある <input type="checkbox"/> その他、環境や景観上の効果が期待される 	CO2削減量：3.4千t-C/年（CO2削減率：0.1%） NO2削減量：12t/年（NO2削減率：0.1%） SPM削減量：1t/年（SPM削減率：0.1%）
5. その他	他のプロジェクトとの関係 <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 道路の整備に関するプログラム又は都市計画道路整備プログラムに位置づけられている <input type="checkbox"/> 関連する大規模道路事業と一体的に整備する必要あり <input type="checkbox"/> 他機関との連携プログラムに位置づけられている <input checked="" type="checkbox"/> その他、対象地域や事業に固有の事情等、以上の項目に属さない効果が見込まれる 	沿道への店舗出店

費用便益分析の結果

路線名	事業名	延長	事業種別	現拡・BPの別
一般国道56号	土佐市バイパス	L=4.3km	二次改築	現拡及びBP

計画交通量 (台/日)	車線数	事業主体
17,000~28,200	4	四国地方整備局

① 費用

	改築費	維持修繕費	合計
基準年	平成19年度		
単純合計	370億円	44億円	414億円
うち残事業分	116億円	20億円	136億円
基準年における 現在価値(C)	399億円	21億円	420億円
うち残事業分	94億円	6.8億円	101億円

② 便益

	走行時間 短縮便益	走行費用 短縮便益	交通事故 減少便益	合計
基準年	平成19年度			
供用年	バイパス区間：平成16年度 残事業区間：平成29年度			
単年便益 (初年便益)	30億円	3億円	0億円	33億円
基準年における 現在価値(B)	564億円	41億円	7.3億円	613億円
うち残事業分	271億円	27億円	4.7億円	303億円

③ 結果

費用便益比(事業全体)	1.5
費用便益比(残事業)	3.0

注) 費用及び便益の合計は、表示桁数の関係で計算値と一致しないことがある。

交通状況の変化

事業名： 土佐市バイパス（事業全体）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [バイパス等] : 4.3km	交通量	[台/日]	8,500	22,100	
	走行時間	[分]	3.2	4.8	
	走行時間費用	[億円/年]	33.60	27.21	
②主な周 辺道路	現道(土 佐伊野 線:旧国 道56号) : 1.8km	交通量	[台/日]	19,600	7,700
		走行時間	[分]	5.0	3.7
		走行時間費用	[億円/年]	25.94	7.27
	主) 土佐 伊野線 : 3.3km	交通量	[台/日]	6,400	3,300
		走行時間	[分]	5.9	5.4
		走行時間費用	[億円/年]	25.45	11.99
	主) 高知 土佐線 : 2.8km	交通量	[台/日]	10,100	7,600
		走行時間	[分]	4.3	4.2
		走行時間費用	[億円/年]	21.60	13.82
③その他道路合計 : 1,491.9km	走行時間費用	[億円/年]	18,900.12	18,883.20	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便 益
合計: 1,504.1km	走行時間短縮便益	[億円/年]	18,973.11	18,943.49	29.62

※ 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

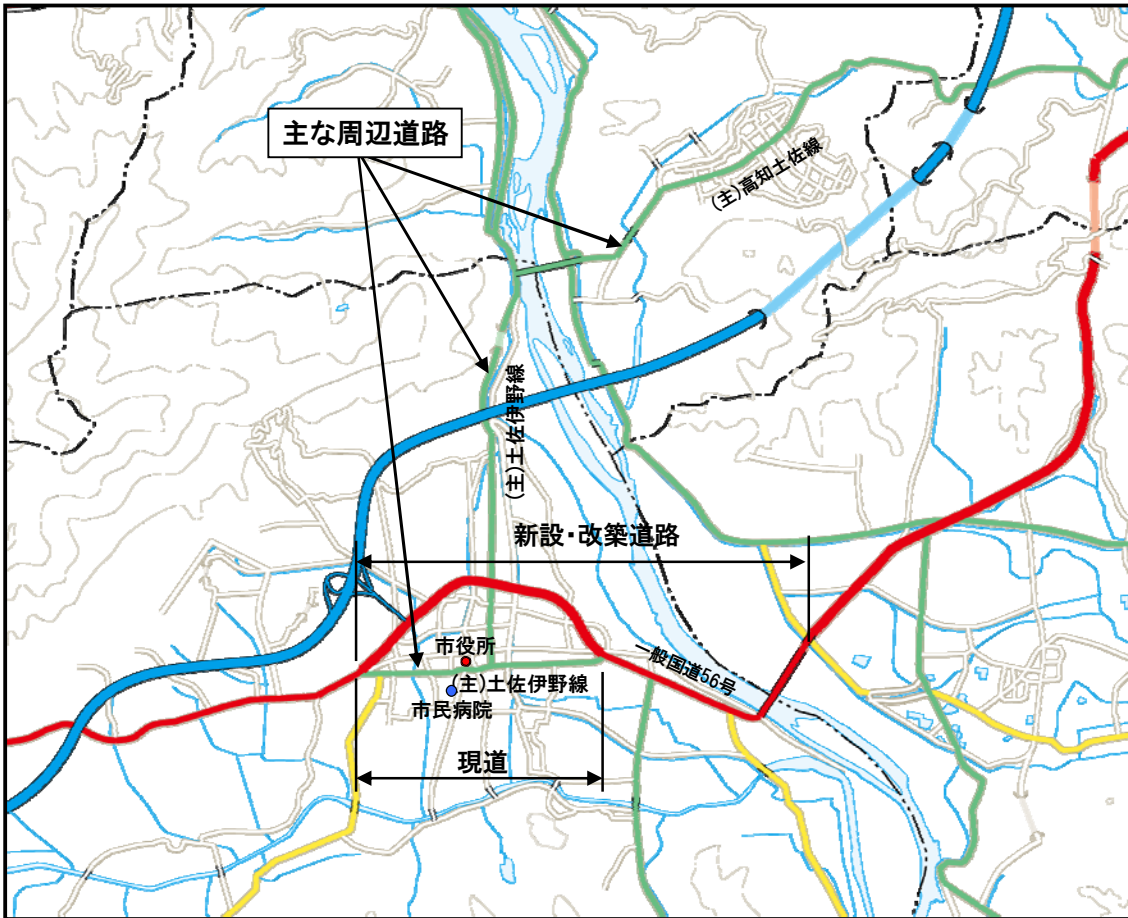
※1： 交通量については、当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2： 走行時間については、配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3： 走行時間費用については、費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4： 主な周辺道路については、当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

事業名：土佐市バイパス（事業全体）



交通状況の変化

事業名：土佐市バイパス（残事業）

（推計時点 H42年）

			整備なし(A)	整備あり(B)	
①新設・改築道路 [バイパス等] : 4.3km	交通量	[台/日]	17,700	22,100	
	走行時間	[分]	3.3	4.8	
	走行時間費用	[億円/年]	30.32	27.21	
②主な周辺道路	現道(土佐伊野線:旧国道56号) : 1.8km	交通量	[台/日]	6,500	7,700
		走行時間	[分]	5.0	3.7
		走行時間費用	[億円/年]	8.66	7.27
	主) 土佐伊野線 : 3.3km	交通量	[台/日]	6,200	3,300
		走行時間	[分]	5.9	5.4
		走行時間費用	[億円/年]	23.39	11.99
	主) 高知土佐線 : 2.8km	交通量	[台/日]	10,300	7,600
		走行時間	[分]	4.3	4.2
		走行時間費用	[億円/年]	23.55	13.82
③その他道路合計 : 1,491.9km	走行時間費用	[億円/年]	18,878.35	18,883.20	

			走行時間費用 整備なし(A)	走行時間費用 整備あり(B)	走行時間短縮便 益
合計：1,504.1km	走行時間短縮便益	[億円/年]	18,964.27	18,943.49	20.78

※ 四捨五入の関係で合計値が合わない場合がある。

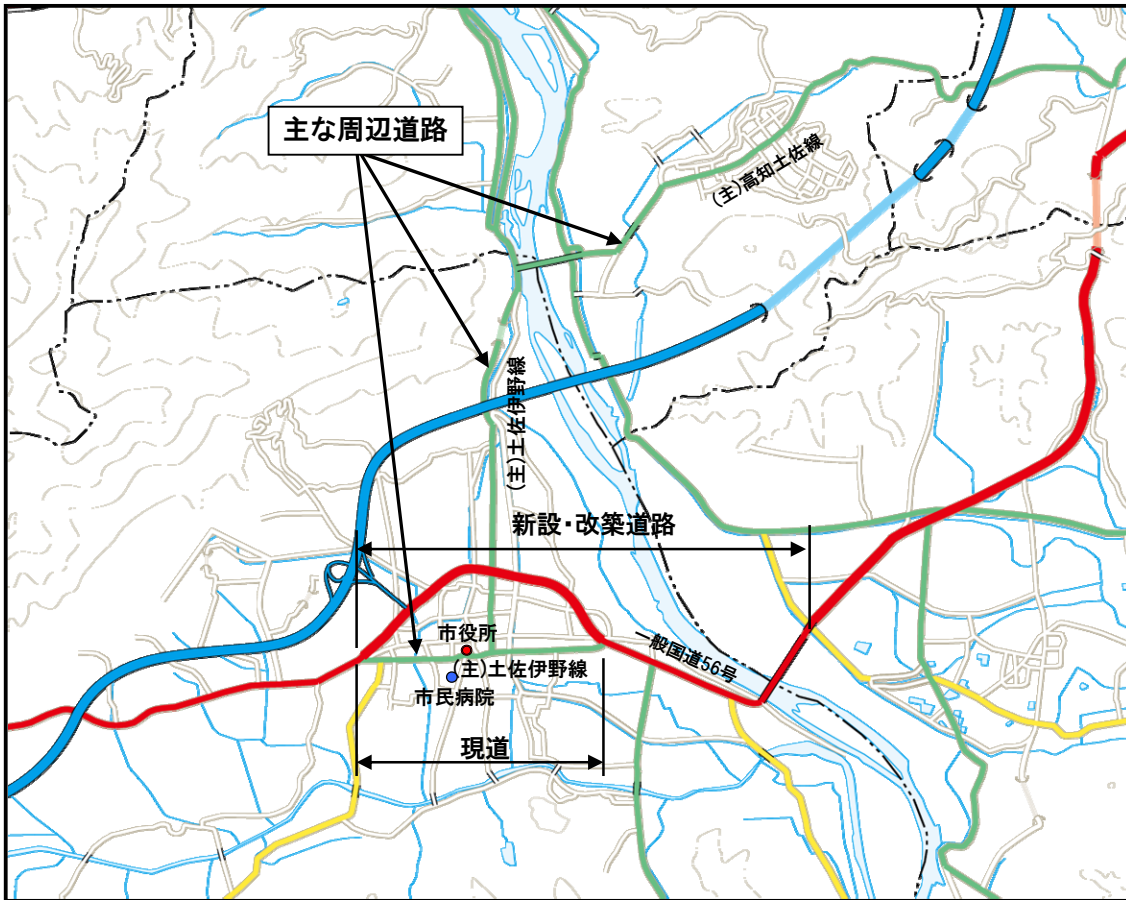
※1：交通量については、当該道路内の平均値または代表的な値を記載する。

※2：走行時間については、配分計算結果を用いる場合と当該道路の代表的な速度から算出する場合がある。

※3：走行時間費用については、費用便益分析マニュアルに従い車種別、区間別に算出したものの合計値である。

※4：主な周辺道路については、当該事業により大きな変化が生じる道路について3～5路線程度以内で記載する。

事業名：土佐市バイパス（残事業）



費用便益分析の条件

事業名：一般国道56号土佐市バイパス

(2)

項目		チェック欄	
算出マニュアル	費用便益分析マニュアル (平成15年8月 国土交通省 道路局 都市・地域整備局)	<input checked="" type="checkbox"/>	
	その他	<input type="checkbox"/>	
分析の基本的事項	分析対象期間	40年間	
	社会的割引率	4%	
	基準年次	平成19年	
交通流の推計時点	1時点のみ推計	<input checked="" type="checkbox"/> (H42)	
	複数時点での推計	<input type="checkbox"/>	
推計の状況	整備の有無それぞれで交通流を推計	<input checked="" type="checkbox"/>	
	整備の有無のいずれかのみ推計	<input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	
推計に用いたOD表	道路交通センサスをベースとした自動車OD表 (三段階推定法)	<input checked="" type="checkbox"/> (H11センサス)	
	パーソントリップ調査をベースとした自動車OD表 (四段階推定法)	<input type="checkbox"/>	
	その他()	<input type="checkbox"/>	
開発交通量の考慮	無	<input checked="" type="checkbox"/>	
	有	<input type="checkbox"/>	
	有の場合のみ	考慮した開発交通量(トリップ数) ()台トリップ/日 考慮した理由を記載	
配分交通量の推計手法	Q-V式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	転換率式を用いた配分	<input type="checkbox"/>	
	Q-V式と転換率式の併用による配分	<input checked="" type="checkbox"/>	
	均衡配分(リンクパフォーマンス関数を用いた配分)	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法	<input type="checkbox"/>	
	簡易手法の場合	小規模事業である	<input type="checkbox"/>
		山間部海岸部で併行道路が少ない	<input type="checkbox"/>
その他()		<input type="checkbox"/>	
その他()	<input type="checkbox"/>		
速度設定の考え方	各回の配分終了時の速度を交通量でウェイト付けして設定 採用理由を記載 全ての車両が渋滞状態にあるわけではなく、配分交通量に対応した平均速度が交通流全体の挙動を表現できるため。	<input checked="" type="checkbox"/>	
	最終配分の速度 採用理由を記載	<input type="checkbox"/>	
	その他()	<input type="checkbox"/>	

費用の現在価値算定表

維持修繕費の単純単価の算出

採用単価の根拠 一般国道(直轄)

箇所名: 一般国道56号土佐市バイパス

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.27	4.3	1.11

年次	年度	割引率	事業費(億円)		維持修繕費(億円)	
			単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-15年目	H 1	2.0258	1	2		
-14年目	H 2	1.9479	1	1		
-13年目	H 3	1.8730	1	1		
-12年目	H 4	1.8009	1	2		
-11年目	H 5	1.7317	2	3		
-10年目	H 6	1.6651	12	19		
-9年目	H 7	1.6010	18	29		
-8年目	H 8	1.5395	12	18		
-7年目	H 9	1.4802	12	18		
-6年目	H 10	1.4233	24	34		
-5年目	H 11	1.3686	19	27		
-4年目	H 12	1.3159	39	51		
-3年目	H 13	1.2653	19	23		
-2年目	H 14	1.2167	17	21		
-1年目	H 15	1.1699	18	21		
供用開始年次	H 16	1.1249	15	17	1	1
1年目	H 17	1.0816	12	13	1	1
2年目	H 18	1.0400	15	15	1	1
3年目	H 19	1.0000	17	17	1	1
4年目	H 20	0.9615	13	12	1	1
5年目	H 21	0.9246	13	12	1	1
6年目	H 22	0.8890	13	11	1	1
7年目	H 23	0.8548	13	11	1	1
8年目	H 24	0.8219	13	11	1	1
9年目	H 25	0.7903	13	10	1	0
10年目	H 26	0.7599	13	10	1	0
11年目	H 27	0.7307	13	9	1	0
12年目	H 28	0.7026	13	9	1	0
13年目	H 29	0.6756			1	1
14年目	H 30	0.6496			1	1
15年目	H 31	0.6246			1	1
16年目	H 32	0.6006			1	1
17年目	H 33	0.5775			1	1
18年目	H 34	0.5553			1	1
19年目	H 35	0.5339			1	1
20年目	H 36	0.5134			1	1
21年目	H 37	0.4936			1	1
22年目	H 38	0.4746			1	1
23年目	H 39	0.4564			1	1
24年目	H 40	0.4388			1	0
25年目	H 41	0.4220			1	0
26年目	H 42	0.4057			1	0
27年目	H 43	0.3901			1	0
28年目	H 44	0.3751			1	0
29年目	H 45	0.3607			1	0
30年目	H 46	0.3468			1	0
31年目	H 47	0.3335			1	0
32年目	H 48	0.3207			1	0
33年目	H 49	0.3083			1	0
34年目	H 50	0.2965			1	0
35年目	H 51	0.2851			1	0
36年目	H 52	0.2741			1	0
37年目	H 53	0.2636			1	0
38年目	H 54	0.2534			1	0
39年目	H 55	0.2437	-93	-23	1	0
40年目	H 56	0.2343			0	0
41年目	H 57	0.2253			0	0
42年目	H 58	0.2166			0	0
43年目	H 59	0.2083			0	0
44年目	H 60	0.2003			0	0
45年目	H 61	0.1926			0	0
46年目	H 62	0.1852			0	0
47年目	H 63	0.1780			0	0
48年目	H 64	0.1712			0	0
49年目	H 65	0.1646			0	0
50年目	H 66	0.1583			0	0
51年目	H 67	0.1522			0	0
52年目	H 68	0.1463	-52	-8	0	0
合計			226	399	44	21
単純事業費計			370		44	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

注3) 維持修繕費は便益算出マニュアルの参考値を基本としている。

費用の現在価値算定表

維持修繕費の単純単価の算出

採用単価の根拠 一般国道(直轄)

単価(億円)	延長(km)	単純単価(億円)
0.27	1.9	0.49

箇所名: 一般国道56号土佐市バイパス

年次	年度	割引率	事業費(億円)		維持修繕費(億円)	
			単純単価	現在価値	単純単価	現在価値
-9年目	H 20	0.9615	13	12		
-8年目	H 21	0.9246	13	12		
-7年目	H 22	0.8890	13	11		
-6年目	H 23	0.8548	13	11		
-5年目	H 24	0.8219	13	11		
-4年目	H 25	0.7903	13	10		
-3年目	H 26	0.7599	13	10		
-2年目	H 27	0.7307	13	9		
-1年目	H 28	0.7026	13	9		
供用開始年次	H 29	0.6756			0.5	0.3
1年目	H 30	0.6496			0.5	0.3
2年目	H 31	0.6246			0.5	0.3
3年目	H 32	0.6006			0.5	0.3
4年目	H 33	0.5775			0.5	0.3
5年目	H 34	0.5553			0.5	0.3
6年目	H 35	0.5339			0.5	0.3
7年目	H 36	0.5134			0.5	0.3
8年目	H 37	0.4936			0.5	0.2
9年目	H 38	0.4746			0.5	0.2
10年目	H 39	0.4564			0.5	0.2
11年目	H 40	0.4388			0.5	0.2
12年目	H 41	0.4220			0.5	0.2
13年目	H 42	0.4057			0.5	0.2
14年目	H 43	0.3901			0.5	0.2
15年目	H 44	0.3751			0.5	0.2
16年目	H 45	0.3607			0.5	0.2
17年目	H 46	0.3468			0.5	0.2
18年目	H 47	0.3335			0.5	0.2
19年目	H 48	0.3207			0.5	0.2
20年目	H 49	0.3083			0.5	0.2
21年目	H 50	0.2965			0.5	0.1
22年目	H 51	0.2851			0.5	0.1
23年目	H 52	0.2741			0.5	0.1
24年目	H 53	0.2636			0.5	0.1
25年目	H 54	0.2534			0.5	0.1
26年目	H 55	0.2437			0.5	0.1
27年目	H 56	0.2343			0.5	0.1
28年目	H 57	0.2253			0.5	0.1
29年目	H 58	0.2166			0.5	0.1
30年目	H 59	0.2083			0.5	0.1
31年目	H 60	0.2003			0.5	0.1
32年目	H 61	0.1926			0.5	0.1
33年目	H 62	0.1852			0.5	0.1
34年目	H 63	0.1780			0.5	0.1
35年目	H 64	0.1712			0.5	0.1
36年目	H 65	0.1646			0.5	0.1
37年目	H 66	0.1583			0.5	0.1
38年目	H 67	0.1522			0.5	0.1
39年目	H 68	0.1463	-16	-2	0.5	0.1
合計			101	94	19.5	6.8
単純事業費計			116		19.5	

注1) 事業費の投資パターンは、費用便益分析の計算条件として設定した標準的な投資パターンであり、必ずしも全体の予算制約等を踏まえたものではない。
このため、毎年度の予算の状況や、用地・工事の進捗により、実際の事業展開とは異なることがある。
(投資パターンの変化による費用便益分析結果への影響等については、再評価及び事後評価として評価を実施。)

注2) 評価対象期間最終年において、用地残存価値(割引後の用地費)を控除している。

注3) 維持修繕費は便益算出マニュアルの参考値を基本としている。

便益の現在価値算定表

箇所名:一般国道56号土佐市バイパス

年次	年度 (基準年) H19	総走行台キロの年次別伸び率 (四国ブロック)			割引率 (A)	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計 (億円)			
		乗用車類	貨物車類	全車		乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
		乗用車類	貨物車類	全車		乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①~③)	現在価値 割引率4%
-13年目	H 16	1.01011	0.99446	1.00471	1.1249	10		3	2	15	17	0		0	0	1	1	0.1	0.2	16	18
-12年目	H 17	1.01001	0.99443	1.00469	1.0816	10		3	2	15	17	0		0	0	1	1	0.1	0.1	16	17
-11年目	H 18	1.00991	0.99440	1.00467	1.0400	10		3	2	15	16	0		0	0	1	1	0.1	0.1	16	17
-10年目	H 19	1.00981	0.99437	1.00465	1.0000	10		3	2	16	16	0		0	0	1	1	0.1	0.1	16	16
-9年目	H 20	1.00972	0.99434	1.00462	0.9615	11		3	2	16	15	0		0	0	1	1	0.1	0.1	16	16
-8年目	H 21	1.00962	0.99431	1.00460	0.9246	11		3	2	16	14	0		0	0	1	1	0.1	0.1	16	15
-7年目	H 22	1.00953	0.99427	1.00458	0.8890	11		3	2	16	14	0		0	0	1	1	0.1	0.1	16	15
-6年目	H 23	1.00451	0.99589	1.00174	0.8548	11		3	2	16	14	0		0	0	1	1	0.1	0.1	17	14
-5年目	H 24	1.00449	0.99587	1.00173	0.8219	11		3	2	16	13	0		0	0	1	0	0.1	0.1	17	14
-4年目	H 25	1.00447	0.99585	1.00173	0.7903	11		3	2	16	13	0		0	0	1	0	0.1	0.1	17	13
-3年目	H 26	1.00445	0.99583	1.00173	0.7599	11		3	2	16	12	0		0	0	1	0	0.1	0.1	17	13
-2年目	H 27	1.00443	0.99582	1.00173	0.7307	11		3	2	16	12	0		0	0	1	0	0.1	0.1	17	12
-1年目	H 28	1.00441	0.99580	1.00172	0.7026	11		3	2	16	11	0		0	0	1	0	0.1	0.1	17	12
供用開始年次	H 29	1.00439	0.99578	1.00172	0.6756	22		4	3	30	20	1		1	1	3	2	0.4	0.3	33	22
1年目	H 30	1.00437	0.99576	1.00172	0.6496	22		4	3	30	20	2		1	1	3	2	0.4	0.3	33	22
2年目	H 31	1.00435	0.99574	1.00171	0.6246	22		4	3	30	19	2		1	1	3	2	0.4	0.3	33	21
3年目	H 32	1.00433	0.99573	1.00171	0.6006	22		4	3	30	18	2		1	1	3	2	0.4	0.3	33	20
4年目	H 33	0.99893	0.99384	0.99739	0.5775	23		4	3	30	17	2		1	1	3	2	0.4	0.2	33	19
5年目	H 34	0.99893	0.99380	0.99738	0.5553	22		4	3	30	17	2		1	1	3	1	0.4	0.2	33	18
6年目	H 35	0.99893	0.99376	0.99738	0.5339	22		4	3	30	16	2		1	1	3	1	0.4	0.2	33	18
7年目	H 36	0.99893	0.99372	0.99737	0.5134	22		4	3	30	15	2		1	1	3	1	0.4	0.2	33	17
8年目	H 37	0.99893	0.99368	0.99736	0.4936	22		4	3	30	15	2		1	1	3	1	0.4	0.2	33	16
9年目	H 38	0.99893	0.99364	0.99736	0.4746	22		4	3	30	14	2		1	1	3	1	0.4	0.2	33	16
10年目	H 39	0.99893	0.99360	0.99735	0.4564	22		4	3	30	14	2		1	1	3	1	0.4	0.2	33	15
11年目	H 40	0.99892	0.99356	0.99734	0.4388	22		4	3	30	13	2		1	1	3	1	0.4	0.2	33	14
12年目	H 41	0.99892	0.99352	0.99734	0.4220	22		4	3	30	13	2		1	1	3	1	0.4	0.2	33	14
13年目	H 42	0.99892	0.99348	0.99733	0.4057	22		4	3	30	12	2		1	1	3	1	0.4	0.2	33	13
14年目	H 43	0.99686	0.99447	0.99616	0.3901	22		4	3	30	12	2		1	0	3	1	0.4	0.2	33	13
15年目	H 44	0.99685	0.99444	0.99615	0.3751	22		4	3	29	11	2		1	0	3	1	0.4	0.2	32	12
16年目	H 45	0.99684	0.99441	0.99613	0.3607	22		4	3	29	11	1		1	0	3	1	0.4	0.1	32	12
17年目	H 46	0.99683	0.99438	0.99612	0.3468	22		4	3	29	10	1		1	0	3	1	0.4	0.1	32	11
18年目	H 47	0.99682	0.99435	0.99610	0.3335	22		4	3	29	10	1		1	0	3	1	0.4	0.1	32	11
19年目	H 48	0.99680	0.99432	0.99609	0.3207	22		4	3	29	9	1		1	0	3	1	0.4	0.1	32	10
20年目	H 49	0.99679	0.99428	0.99607	0.3083	22		4	3	29	9	1		1	0	3	1	0.4	0.1	32	10
21年目	H 50	0.99678	0.99425	0.99605	0.2965	22		4	3	29	9	1		1	0	3	1	0.4	0.1	32	9
22年目	H 51	0.99677	0.99422	0.99604	0.2851	22		4	3	29	8	1		1	0	2	1	0.4	0.1	32	9
23年目	H 52	0.99676	0.99418	0.99602	0.2741	22		4	3	29	8	1		1	0	2	1	0.4	0.1	31	9
24年目	H 53	0.99591	0.99645	0.99607	0.2636	22		4	3	28	7	1		1	0	2	1	0.4	0.1	31	8
25年目	H 54	0.99589	0.99644	0.99605	0.2534	21		4	3	28	7	1		1	0	2	1	0.4	0.1	31	8
26年目	H 55	0.99588	0.99643	0.99603	0.2437	21		4	3	28	7	1		1	0	2	1	0.4	0.1	31	8
27年目	H 56	0.99586	0.99642	0.99602	0.2343	13		3	2	17	4	1		0	0	2	0	0.4	0.1	20	5
28年目	H 57	0.99584	0.99640	0.99600	0.2253	13		3	2	17	4	1		0	0	2	0	0.4	0.1	20	4
29年目	H 58	0.99582	0.99639	0.99599	0.2166	13		3	2	17	4	1		0	0	2	0	0.4	0.1	20	4
30年目	H 59	0.99581	0.99638	0.99597	0.2083	13		3	2	17	4	1		0	0	2	0	0.4	0.1	19	4
31年目	H 60	0.99579	0.99636	0.99595	0.2003	13		3	2	17	3	1		0	0	2	0	0.4	0.1	19	4
32年目	H 61	0.99577	0.99635	0.99594	0.1926	13		3	2	17	3	1		0	0	2	0	0.4	0.1	19	4
33年目	H 62	0.99575	0.99634	0.99592	0.1852	13		3	2	17	3	1		0	0	2	0	0.4	0.1	19	4
34年目	H 63	0.99574	0.99633	0.99590	0.1780	13		3	2	17	3	1		0	0	2	0	0.4	0.1	19	3
35年目	H 64	0.99572	0.99632	0.99588	0.1712	13		3	2	17	3	1		0	0	2	0	0.4	0.1	19	3
36年目	H 65	0.99570	0.99631	0.99586	0.1646	13		3	2	17	3	1		0	0	2	0	0.4	0.1	19	3
37年目	H 66	0.99568	0.99630	0.99584	0.1583	12		3	2	17	3	1		0	0	2	0	0.4	0.1	19	3
38年目	H 67	0.99566	0.99629	0.99582	0.1522	12		3	2	17	3	1		0	0	2	0	0.4	0.1	19	3
39年目	H 68	0.99564	0.99628	0.99580	0.1463	12		3	2	17	2	1		0	0	2	0	0.4	0.1	19	3
合計						902		187	133	1,221	564	58		23	19	101	41	17.9	7.3	1,340	613

便益の現在価値算定表

箇所名：一般国道56号土佐市バイパス

年次	年度 (基準年) H19	総走行台キロの年次別伸び率 (四国7ロック)			割引率 (A)	走行時間短縮便益(億円)					走行経費減少便益(億円)					事故減少便益(億円)		合計 (億円)			
		乗用車類	貨物車類	全車		乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	①計	現在価値 ①×(A)	乗用車	バス	小型貨物	普通貨物	②計	現在価値 (A)×②	③	現在価値 ③×(A)	便益合計 (①)~③)	現在価値 割引率4%
供用開始年次	H 29	1.00439	0.99578	1.00172	0.6756	15		3	2	21	14	1		1	0	2	1	0.4	0.2	24	16
1年目	H 30	1.00437	0.99576	1.00172	0.6496	16		3	2	21	14	1		1	0	2	1	0.4	0.2	24	15
2年目	H 31	1.00435	0.99574	1.00171	0.6246	16		3	2	21	13	1		1	0	2	1	0.4	0.2	24	15
3年目	H 32	1.00433	0.99573	1.00171	0.6006	16		3	2	21	13	1		1	0	2	1	0.4	0.2	24	14
4年目	H 33	0.99893	0.99384	0.99739	0.5775	16		3	2	21	12	1		1	0	2	1	0.4	0.2	24	14
5年目	H 34	0.99893	0.99380	0.99738	0.5553	16		3	2	21	12	1		1	0	2	1	0.4	0.2	24	13
6年目	H 35	0.99893	0.99376	0.99738	0.5339	16		3	2	21	11	1		1	0	2	1	0.4	0.2	24	13
7年目	H 36	0.99893	0.99372	0.99737	0.5134	16		3	2	21	11	1		1	0	2	1	0.4	0.2	24	12
8年目	H 37	0.99893	0.99368	0.99736	0.4936	16		3	2	21	10	1		1	0	2	1	0.4	0.2	24	12
9年目	H 38	0.99893	0.99364	0.99736	0.4746	16		3	2	21	10	1		1	0	2	1	0.4	0.2	23	11
10年目	H 39	0.99893	0.99360	0.99735	0.4564	16		3	2	21	10	1		1	0	2	1	0.4	0.2	23	11
11年目	H 40	0.99892	0.99356	0.99734	0.4388	16		3	2	21	9	1		1	0	2	1	0.4	0.2	23	10
12年目	H 41	0.99892	0.99352	0.99734	0.4220	16		3	2	21	9	1		1	0	2	1	0.4	0.2	23	10
13年目	H 42	0.99892	0.99348	0.99733	0.4057	16		3	2	21	8	1		1	0	2	1	0.4	0.1	23	9
14年目	H 43	0.99686	0.99447	0.99616	0.3901	16		3	2	21	8	1		1	0	2	1	0.4	0.1	23	9
15年目	H 44	0.99685	0.99444	0.99615	0.3751	16		3	2	21	8	1		1	0	2	1	0.4	0.1	23	9
16年目	H 45	0.99684	0.99441	0.99613	0.3607	16		3	2	21	7	1		1	0	2	1	0.4	0.1	23	8
17年目	H 46	0.99683	0.99438	0.99612	0.3468	15		3	2	20	7	1		1	0	2	1	0.4	0.1	23	8
18年目	H 47	0.99682	0.99435	0.99610	0.3335	15		3	2	20	7	1		1	0	2	1	0.4	0.1	23	8
19年目	H 48	0.99680	0.99432	0.99609	0.3207	15		3	2	20	7	1		1	0	2	1	0.4	0.1	23	7
20年目	H 49	0.99679	0.99428	0.99607	0.3083	15		3	2	20	6	1		1	0	2	1	0.4	0.1	23	7
21年目	H 50	0.99678	0.99425	0.99605	0.2965	15		3	2	20	6	1		1	0	2	1	0.4	0.1	23	7
22年目	H 51	0.99677	0.99422	0.99604	0.2851	15		3	2	20	6	1		1	0	2	1	0.4	0.1	22	6
23年目	H 52	0.99676	0.99418	0.99602	0.2741	15		3	2	20	5	1		1	0	2	1	0.3	0.1	22	6
24年目	H 53	0.99591	0.99645	0.99607	0.2636	15		3	2	20	5	1		1	0	2	1	0.3	0.1	22	6
25年目	H 54	0.99589	0.99644	0.99605	0.2534	15		3	2	20	5	1		1	0	2	1	0.3	0.1	22	6
26年目	H 55	0.99588	0.99643	0.99603	0.2437	15		3	2	20	5	1		1	0	2	0	0.3	0.1	22	5
27年目	H 56	0.99586	0.99642	0.99602	0.2343	15		3	2	20	5	1		1	0	2	0	0.3	0.1	22	5
28年目	H 57	0.99584	0.99640	0.99600	0.2253	15		3	2	20	4	1		1	0	2	0	0.3	0.1	22	5
29年目	H 58	0.99582	0.99639	0.99599	0.2166	15		3	2	20	4	1		1	0	2	0	0.3	0.1	22	5
30年目	H 59	0.99581	0.99638	0.99597	0.2083	15		3	2	19	4	1		1	0	2	0	0.3	0.1	22	5
31年目	H 60	0.99579	0.99636	0.99595	0.2003	15		3	2	19	4	1		0	0	2	0	0.3	0.1	22	4
32年目	H 61	0.99577	0.99635	0.99594	0.1926	15		3	2	19	4	1		0	0	2	0	0.3	0.1	22	4
33年目	H 62	0.99575	0.99634	0.99592	0.1852	15		3	2	19	4	1		0	0	2	0	0.3	0.1	22	4
34年目	H 63	0.99574	0.99633	0.99590	0.1780	14		3	2	19	3	1		0	0	2	0	0.3	0.1	21	4
35年目	H 64	0.99572	0.99632	0.99588	0.1712	14		3	2	19	3	1		0	0	2	0	0.3	0.1	21	4
36年目	H 65	0.99570	0.99631	0.99586	0.1646	14		3	2	19	3	1		0	0	2	0	0.3	0.1	21	3
37年目	H 66	0.99568	0.99630	0.99584	0.1583	14		3	2	19	3	1		0	0	2	0	0.3	0.1	21	3
38年目	H 67	0.99566	0.99629	0.99582	0.1522	14		3	2	19	3	1		0	0	2	0	0.3	0.1	21	3
39年目	H 68	0.99564	0.99628	0.99580	0.1463	14		3	2	19	3	1		0	0	2	0	0.3	0.0	21	3
合計						592		115	80	787	271	44		21	14	79	27	13.7	4.7	880	303